

第4回 日伯農業・食料対話

1 概要

- (1) 開催日:2019年8月26日(月)(於:ラジル・サンパウロ)
- (2) 対話での主要議題
 - ① ブラジルにおける投資・ビジネス環境の改善
 - ② ブラジルにおける穀物輸送インフラの改善
 - ③ 農業・食品分野での日伯間の連携
 - ・日伯間の産学連携に係る取組及び課題等
 - ・スマート農業での日伯連携の可能性
 - ④ ブラジルの食品関連規制等について
 - ⑤ 日系農業者等との連携・交流の強化について
- (3) 日本側主催昼食会(日本食のPR及び輸出促進)
「日本食普及の親善大使」である白石シェフ調理・監修により、和牛や日本酒等の日本産食材を用いた料理・飲料を提供
- (4) 吉川大臣とテレザ・クリスチーナ大臣とのバイ会談



吉川大臣とテレザ・クリスチーナ大臣



プレゼンに耳を傾ける話参加者

2 出席者

日本側: 吉川農林水産大臣、松島農林水産省顧問、谷村大臣官房参事官、野口駐サンパウロ総領事、真鍋在ブラジル大使館公使及びJETRO、JICA、JBIC、食品企業、商社、金融機関等計37機関・社※の代表(出席者約100名)

※ ブラジル味の素、Azuma Kirin、三菱UFJ銀行ブラジル、BBBR、カンポ日伯農業開発、Boxon Assessoria、Brazil Venture Capital、EBARA Bombas America、IHIブラジル、日立サウスアメリカ、Harald Industria、ブラジル日本商工会議所、兼松南米、ケンブリッジ・コンサルタント、キッコーマン・ブラジル、ブラジル三菱商事、ブラジル三井物産、Mitsui Rail Capital、三井アリメントス、KPMGブラジル、コマツブラジル、商船三井ブラジル、ブラジル日清、Shimadzu do Brasil、双日ブラジル、ブラジル住友商事、Terlogs・丸紅、ポンチプロンタ広告、ブラジルヤクルト商工、ヤンマーサウスアメリカ、時事通信社、VLI、全農、伊藤忠ブラジル

ブラジル側: テレザ・クリスチーナ農務大臣、ニシモリ連邦下院議員、経済省(貿易・国際担当次官)、農牧供給食料省(イノベーション・農村開発・灌漑局長、家族農業・協同組合局部長、貿易国際関係局次長等)、国家衛生監督庁(部長)、ブラジル企業担当者等(出席者約40名)